

今、原爆裁判を振りかえる

# 映画『人間であるために』上映会



監督・脚本：高木一臣 製作：福田元彦 出演：伊藤雄之助、中野誠也 他 1974年製作／100分 白黒ワイド

日時：11月24日（日）午後1時30分より 先着順

会場：広島 YMCA 国際文化ホール（広島市中区八丁堀7-11）

料金：1,500円 学生証・障害者手帳提示の方は1,000円

\*上映終了後、原爆裁判についての連載記事を執筆された水川恭輔氏（中国新聞編集委員）による解説があります。イベントの終了予定時刻は午後4時です。

原爆による損害の賠償を求めて、大阪の一老弁護士が提起し、その後、東京の青年弁護士がうけついで原爆裁判を描いた唯一と言える映画です。この裁判についてはNHKの朝ドラでも取り上げられ、興味を持たれた方も多いのではないのでしょうか。しかしながら、この映画は名画座での上映やBS・CSでの放送、ビデオ・DVDなどのソフト化、動画配信サービスの対象とならず言わば埋もれてきた作品でした。製作、公開から50年となる今年、この広島で上映します。

是非、この機会をお見逃しなく。

後援：広島市

主催：公益社団法人 アムネスティ・インターナショナル日本 ひろしまグループ

国際人権NGOであるアムネスティ・インターナショナルは戦争犯罪への裁きを求める活動もしています。

問い合わせ先：090-3177-7336（野間）